

CASBEE®広島

(2010年ver. 1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)BELISTA皆実町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市南区皆実町1丁目4番	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内(市街化区域)	平均居住人員	262 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年12月 予定	評価の実施日	2010年5月10日
敷地面積	1,928 m ²	作成者	夢工房建築設計室 村瀬正春
建築面積	633 m ²	確認日	2010年6月1日
延床面積	6,057 m ²	確認者	夢工房建築設計室 村瀬正春



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 2.4 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.9

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.3	スコア = 2.6	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 省エネ計算対象住戸 (Fタイプ 1501号室) において、平成11年度省エネ基準 (次世代省エネ基準) を性能基準 (熱損失係数及び夏期日射取得係数) により達成。(性能基準による住宅性能評価等級4に相当) / 窓からの有効的な採光、通風がされている。 / 照明器具に制御が設置されている。エコキュート設置 / 節水の取り組みがある。節水型便器設置 / CO ₂ の排出されにくい設計になっている。	設計の計画上特段に配慮した事項 高低の植栽で、放熱を緩和している。 / 駐車場を広く設計している。	設計の計画上特段に配慮した事項 劣化対策等級3 耐久性の高いものを使用している /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される